

大使館便り

第174号 平成29年9月4日
在ポルトガル日本国大使館

1. 東博史大使からのメッセージ

別途、後日掲載いたします。

2. 政治・経済関係

(1) ポルト市、欧州医薬品庁の移転先に立候補

8月2日、サントス・シルヴァ外務大臣は、英のEU離脱を巡り、ロンドンに本部があるEUの欧州医薬品庁（EMA）の移転先として、ポルトガル北部の中心都市ポルトの立候補を正式に発表しました。

(2) 第2四半期失業率、8.8%に低下

8月8日、国立統計院（INE）は今年第2四半期（4－6月期）の失業率が8.8%と、前年同期より2.0ポイント改善したと発表しました。若年失業率（15～24歳）も22.7%と、同じく4.2ポイント改善しました。

ヴィエイラ・ダ・シルヴァ労働・連帯・社会保障大臣は同日、「大変好ましい結果。国内で新規雇用が多く創出されており、経済は大変ポジティブに推移している」と述べました。

(3) ポルトガル検察当局、華為技術に絡んだ汚職疑惑を捜査

7月末以降、中国通信機器大手の華為技術（ファーウェイ）に絡んだ汚職疑惑が浮上し、ポルトガルの検察当局が捜査を行う事態に発展しています。8月末現在、同疑惑で報じられた人物は計16名に及んでおり、中には野党・社会民主党の所属議員も含まれています。

8月10日、ポルトガル外務省は、2017年1月にファーウェイの接待で訪中したヌノ・バレット同省コミュニティー担当副大臣補佐官を罷免しました。同氏は訪中にあたり、飛行機代を自己負担したものの、宿泊や食事はファーウェイから提供を受けたと説明しましたが、この接待で受けた金額が、ポルトガル政府が昨年9月に発表した「贈呈品・接待に関する行動規範」で定める上限の150ユーロを上回っていたことで、罷免に至ったとのことです。

(4) 第2四半期GDP成長率、前年同期比2.8%増

8月14日、ポルトガル国立統計院（INE）は、2017年第2四半期（4－6月期）のGDP成長率を前期比0.2%増、前年同期比2.8%増と発表しました（速報値）。主に投資の伸びが寄与しました。

カルデイラ・カブラル経済大臣は同日、「ポルトガルの経済成長はあらゆる国際機関の見通しを大きく上回っている。第3四半期もEUの平均を上回る成長となろう」と述べました。

(5) ソウザ大統領・コスタ首相、バルセロナのテロ事件に哀悼の意

8月17日、バルセロナで発生したテロ事件に関し、ソウザ大統領とコスタ首相は同日、フェリペ・スペイン国王及び同国政府宛てに連名で、「我々は兄弟であるスペイン国民に対し、ポルトガル全土からの全面的な連帯の意志を表明するとともに、このテロ行為をより明確に非難する。我々はテロとの闘い、民主主義、平和推進や人権尊重といった普遍的な価値のために、欧州の結束が一層重要であることを強調したい」とメッセージを送りました。

この事件でポルトガル国籍の2人が犠牲になりました。20日、ソウザ大統領とコスタ首相はテロ現場を訪れるとともに、サグラダ・ファミリア大聖堂で開かれた追悼ミサに出席しました。

【写真】テロ現場を訪れたソウザ大統領とコスタ首相（右側：同首相の公式ツイッターより転載）



（6）ポルトガル、2017年の財政目標を達成見通し

8月25日、センターノ財務大臣は記者会見を開き、2017年の対GDP比公的債務残高は130.3%から127.7%に低減するとの見通しを示しました。今年4月に政府がEUに提出した「安定化プログラム」で定めた同目標127.9%から僅かながら上方修正しました。

基礎的財政収支（プライマリーバランス）の黒字を維持しており、2017年の対GDP比財政赤字も同プログラムで示した目標数値1.5%を達成できる見通しとのことです。

3. 広報・文化関係

（イベント）

（1）石井春アズレージョ個展

ポルトガルで制作活動を行うアズレージョ作家石井春氏による個展が開催されます。

石井春個展 Das Sombras de Quioto à Luz de Lisboa（京都の影からリスボンの光へ）

日時：9月2日（土）～12月31日（日）

会場：国立アズレージョ博物館

住所：Rua Madre de Deus 4, 1900-312, Lisboa

お問い合わせ：geral@mnazulejo.dgpc.pt

URL：<http://www.museudoazulejo.gov.pt/>



(2) ルイーザ・アルパリャオン写真展 —鏡の陰謀—

建築家、ルイーザ・アルパリャオンによる写真展が、レイリア市で下記のとおり開催されます。日本の街中いたるところで見られるカーブミラー等の凸面鏡を通して見た様々な日本の風景を写し出します。入場無料です。

日時：9月6日（水）～10月15日（日） 9：30～16：30

※大使館便り173号では9月5日（火）とお知らせしましたが、一般公開は6日（水）からとなりました。

会場：Museu da Imagem em Movimento

住所：Largo de São Pedro, 8000-145, Leiria

お問い合わせ：cmleiria@cm-leiria.pt

URL：<http://www.cm-leiria.pt/pages/264>



(3) 綿貫宏介作品展

パッソス・カナヴァロ財団、イネス・デ・カストロ財団及びマトジーニョス市の共催により、下記の通り綿貫宏介巡回作品展が開催されます。独特なデザインで知られる綿貫作品の世界をどうぞお楽しみ下さい。

(1) 日時：9月9日（土）～10月1日（日）

会場：Museu Nacional de Machado de Castro

（マシャード・デ・カストロ国立美術館）

住所：Largo Dr. José Rodrigues, 3000-236 Coimbra

お問い合わせ：geral@mnmc.dgpc.pt

URL：<http://www.museumachadocastro.pt>

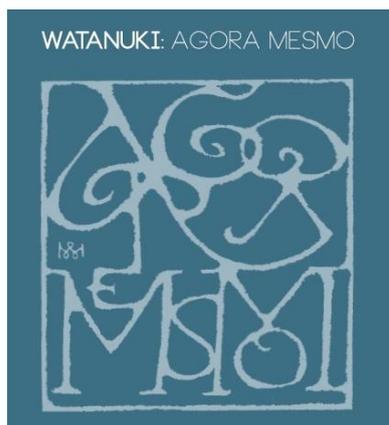
(2) 日時：10月14日（土）～12月17日（日）

会場：Museu da Quinta de Santiago（キント・デ・サンティアゴ美術館）

住所：Rua de Vila Franca, 134, 4450-802 Leça da Palmeira (Matosinhos)

お問い合わせ：museuqsantiago@cm-matosinhos.pt

URL：<http://www.cm-matosinhos.pt/pages/454>



(4) 藤代範雄作品展

能面をモチーフとした数多くの作品を手がけ、平和・環境保全、世界遺産の保護をテーマとした作品で数々の国際的な賞を受賞したグラフィックデザイナー藤代範雄の作品展が下記のとおり開催されます。

日時：9月28日（木）～ 11月5日（日）

会場：オリエント博物館

住所：Av. Brasilia, Doca de Alcântara (Norte), 1350-352, Lisboa

お問い合わせ：cultural@lb.mofa.go.jp / Tel. : 213110560

URL：<http://www.museudooriente.pt/3029/o-mundo-de-norio-fujishiro.htm>



(お知らせ)

(5) 広報文化班からのお知らせ

今後、当館主（共）催による日本関連イベント開催に当たり、大使館便りに加えてEメールによる招待状やイベント情報の送付を希望される方は、cultural@lb.mofa.go.jpまでご連絡下さい。

4. 領事関係

(1) 在留届に関するお願い

近年、海外で生活する日本人が急増し、このため海外で事件や事故等思わぬ災害に巻き込まれるケースが増加しています。万一、在留邦人の皆様がこのような事態に遭われた場合には、日本国大使館や総領事館は「在留届」を基に皆様の所在地や緊急連絡先又は日本国内の連絡先等を確

認して援護活動を行っています。

当館でも、皆様に提出いただいた在留届により連絡先の把握を行い、大使館からの海外危険情報や広報文化活動などの情報提供、緊急時の連絡網整備、安否確認に役立てているところです。

このため、ポルトガル国内での転居、日本への帰国、他国への転出等、在留届の届け出事項に変更が生じた後、引き続きこの大使館便りをご覧の方は、速やかにその旨を下記領事班あてにE-mailにてご連絡下さい。

また、皆様の友人・知人で「ポルトガルに居住しているが、まだ在留届を提出していない方」がおられましたら、届出を行うようご案内下さい。

(2) 在外選挙人名簿登録

外国に在住する日本人が衆議院議員選挙、参議院議員選挙をするためには、在外選挙人登録が必要です。18歳以上で日本国籍を持っていること、ポルトガルに3か月以上住んでいること、日本で転出届を市町村役場に提出済であることが必要です。なお、3か月未満のポルトガル在住でも申請できますが、居住期間の3か月经過時に改めて所在を確認した上で登録申請先の国内選挙管理委員会に送付することとなりますのでご注意ください。登録申請のためには旅券を持参ください。

(3) 「たびレジ」登録

在留邦人の皆様が、ポルトガル以外に旅行される場合には「たびレジ」の登録をお願いします。「たびレジ」に登録しますと、現地の大使館からの安全情報をスマートフォン等で受信することが出来ます。登録はこちら。<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>

(4) 当館領事業務へのご意見募集

当館では、領事サービスの向上を図るため、皆様からのご意見を募集しています。どのような些細な事柄でも結構ですので、ご意見・ご要望等があれば、お気軽に下記領事班あてにE-mailにてご連絡下さい。

在ポルトガル日本国大使館（領事班）

住所：Avenida da Liberdade 245-6 1269-033 Lisboa

TEL：21-311-0560 FAX：21-354-3975

E-mail：consular@lb.mofa.go.jp

(了)